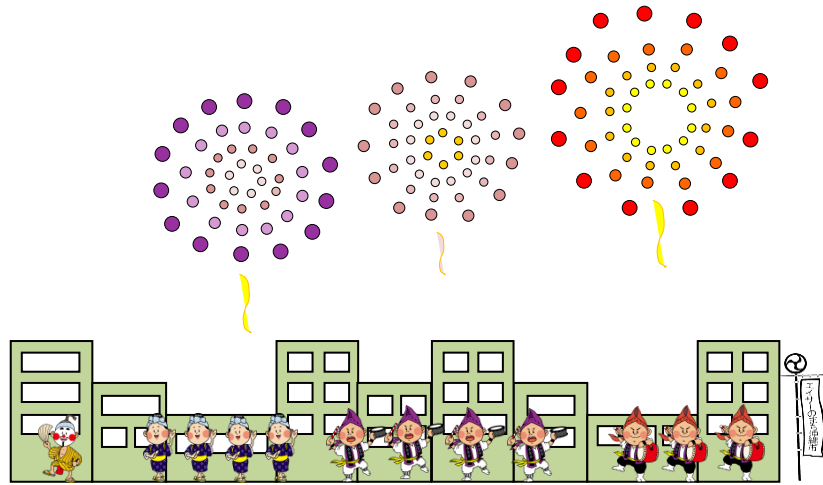




平成25年度

沖縄市の市税の使いみち

うんじゅなーが納みてーる「じえいきん」、かなとーいびーん！



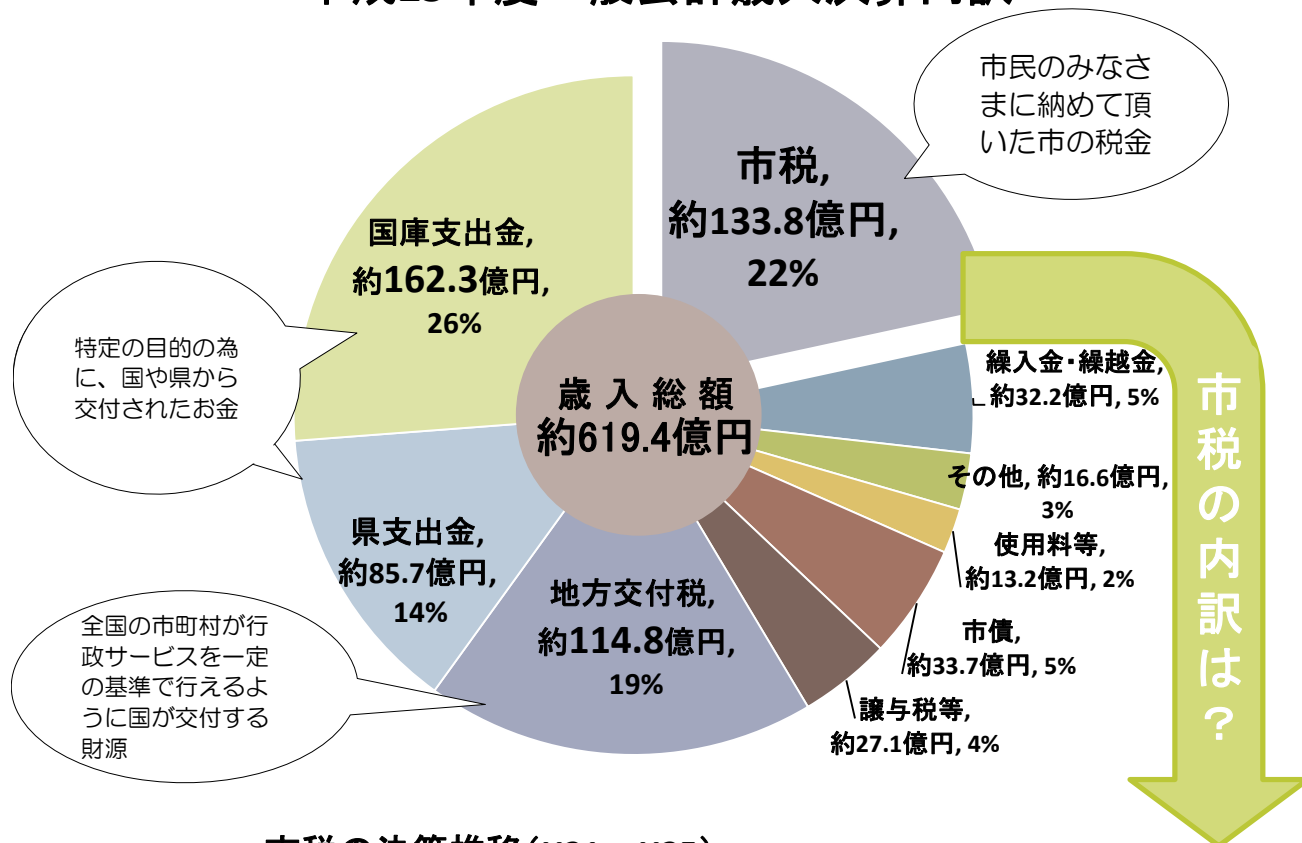
沖縄市では平成20年4月30日にこどものまち宣言をしました。



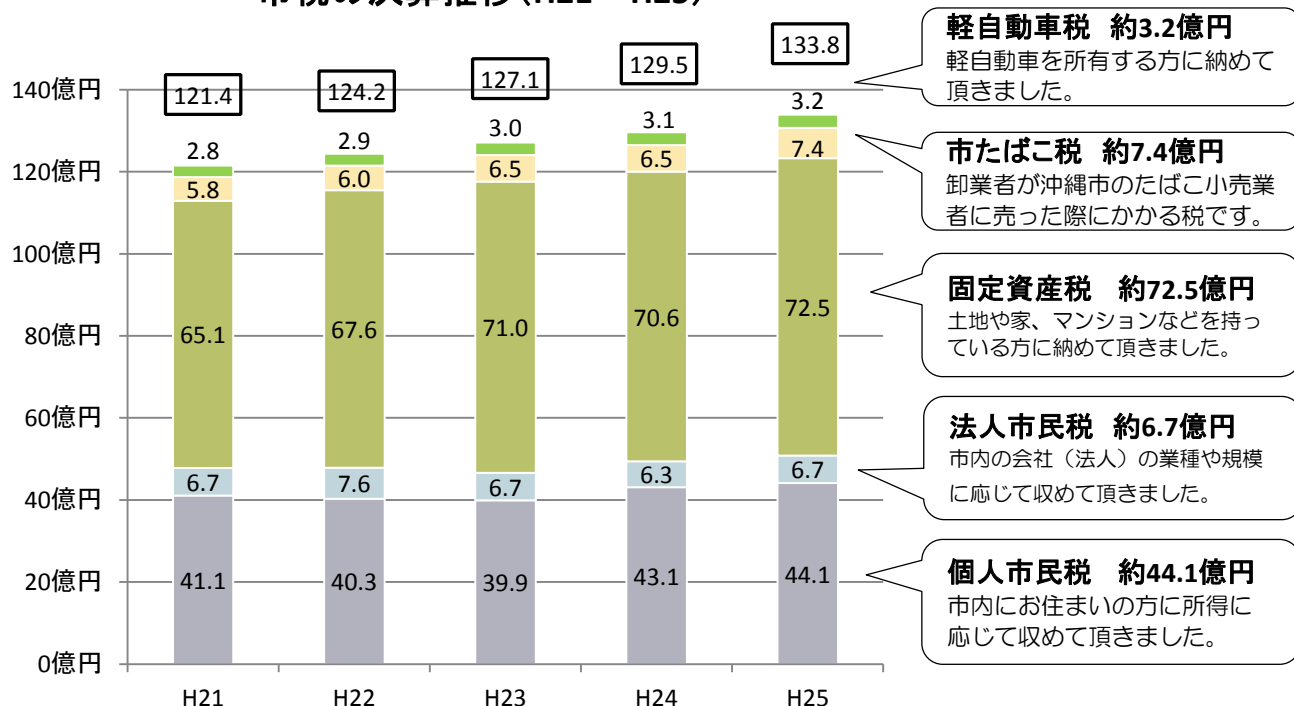
沖縄市では平成19年6月13日にエイサーのまち宣言をしました。

平成25年度の沖縄市の収入が約**619.4**億円でした。
 そのうち、市民のみなさまに納めて頂いた市税の決算額は約**133.8**億円でした。
 市民一人あたり約**97,328**円納めて頂いたことになります。

平成25年度一般会計歳入決算内訳

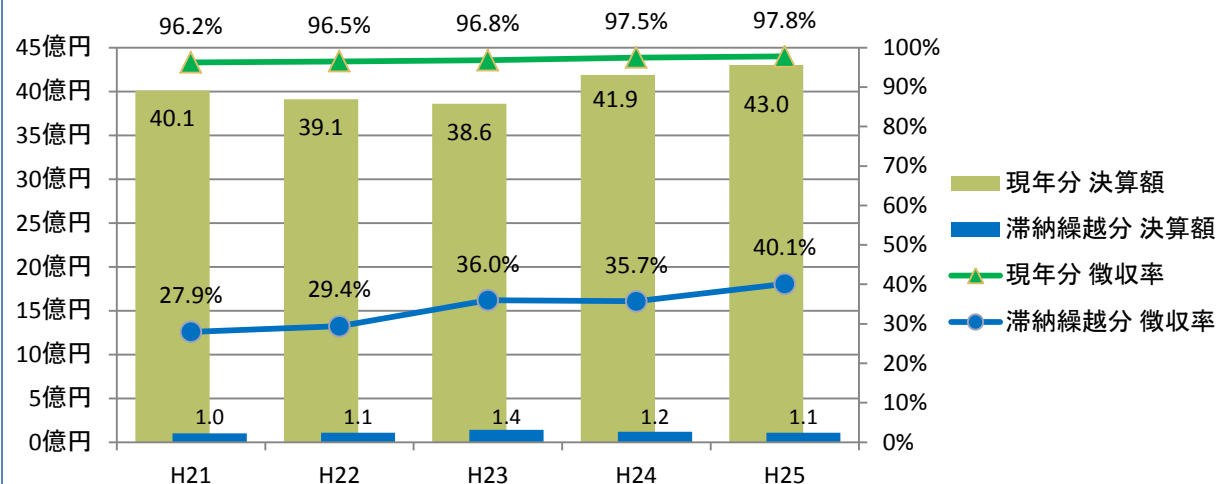


市税の決算推移 (H21～H25)

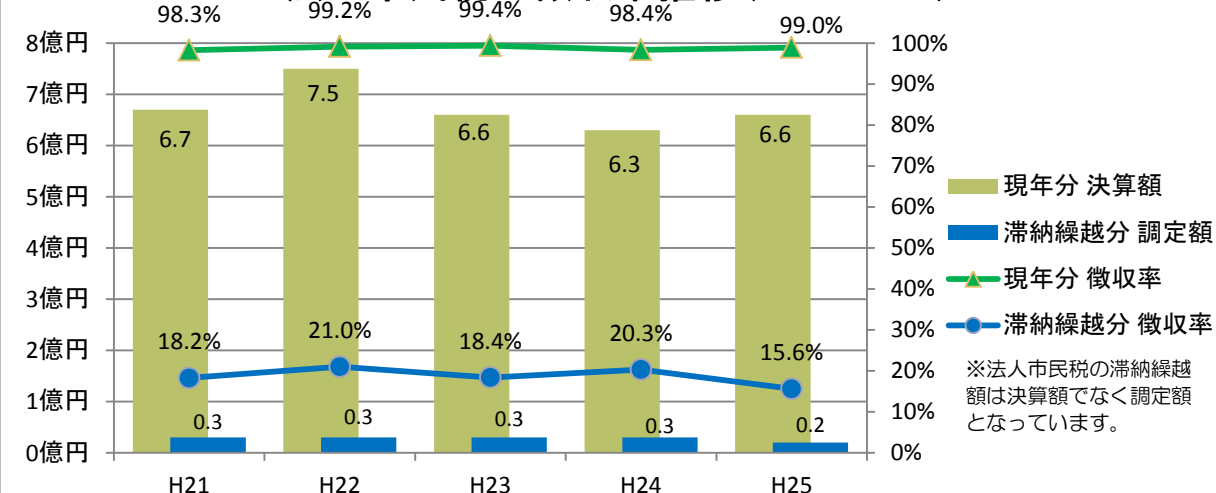


沖縄市の市税の徴収実績の状況です。
 平成25年度に納めて頂いた個人市民税は**44.1億円**、
 法人市民税は**6.7億円**、固定資産税は**70.4億円**でした。

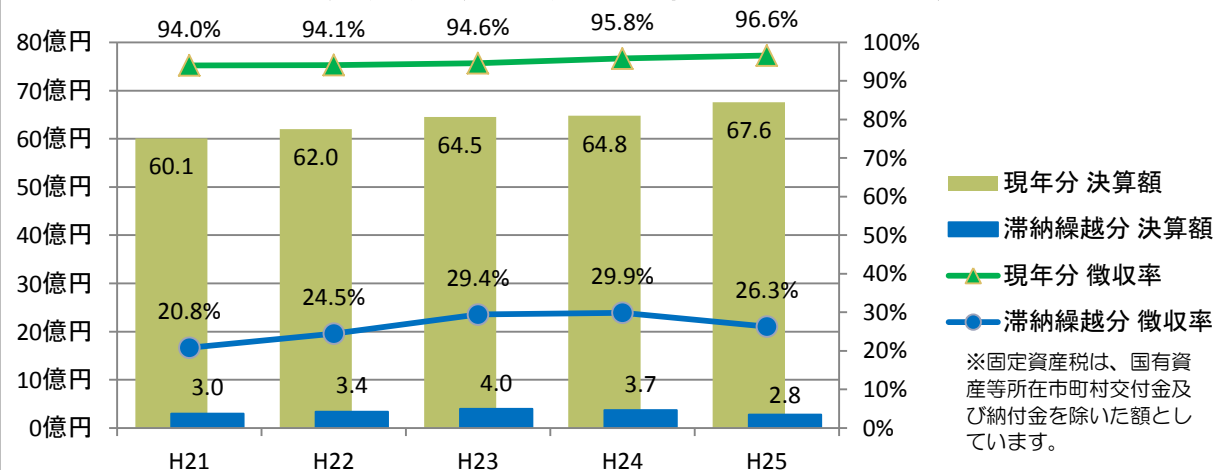
個人市民税の徴収率推移(H21～H25)



法人市民税の徴収率推移(H21～H25)



固定資産税の徴収率推移(H21～H25)

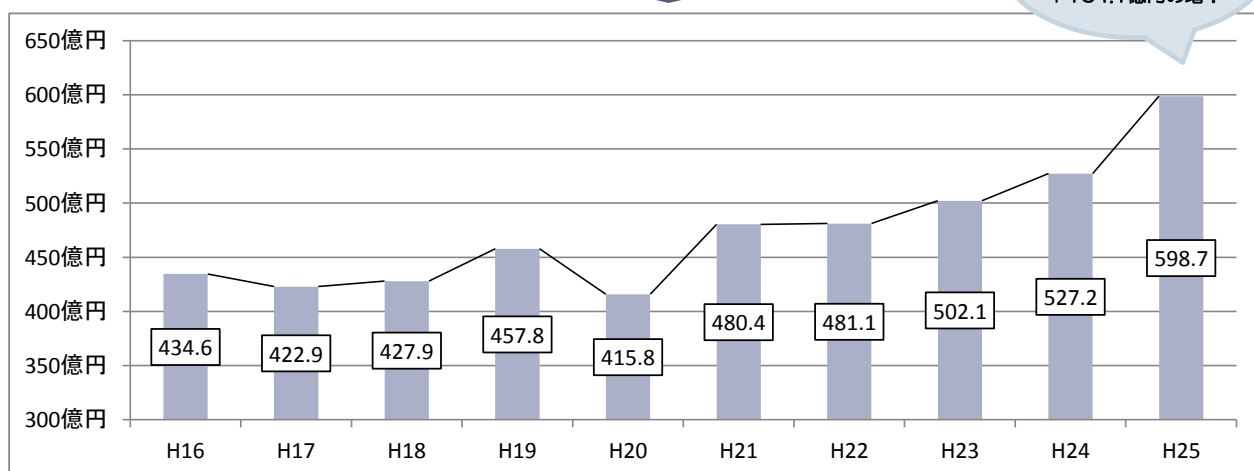
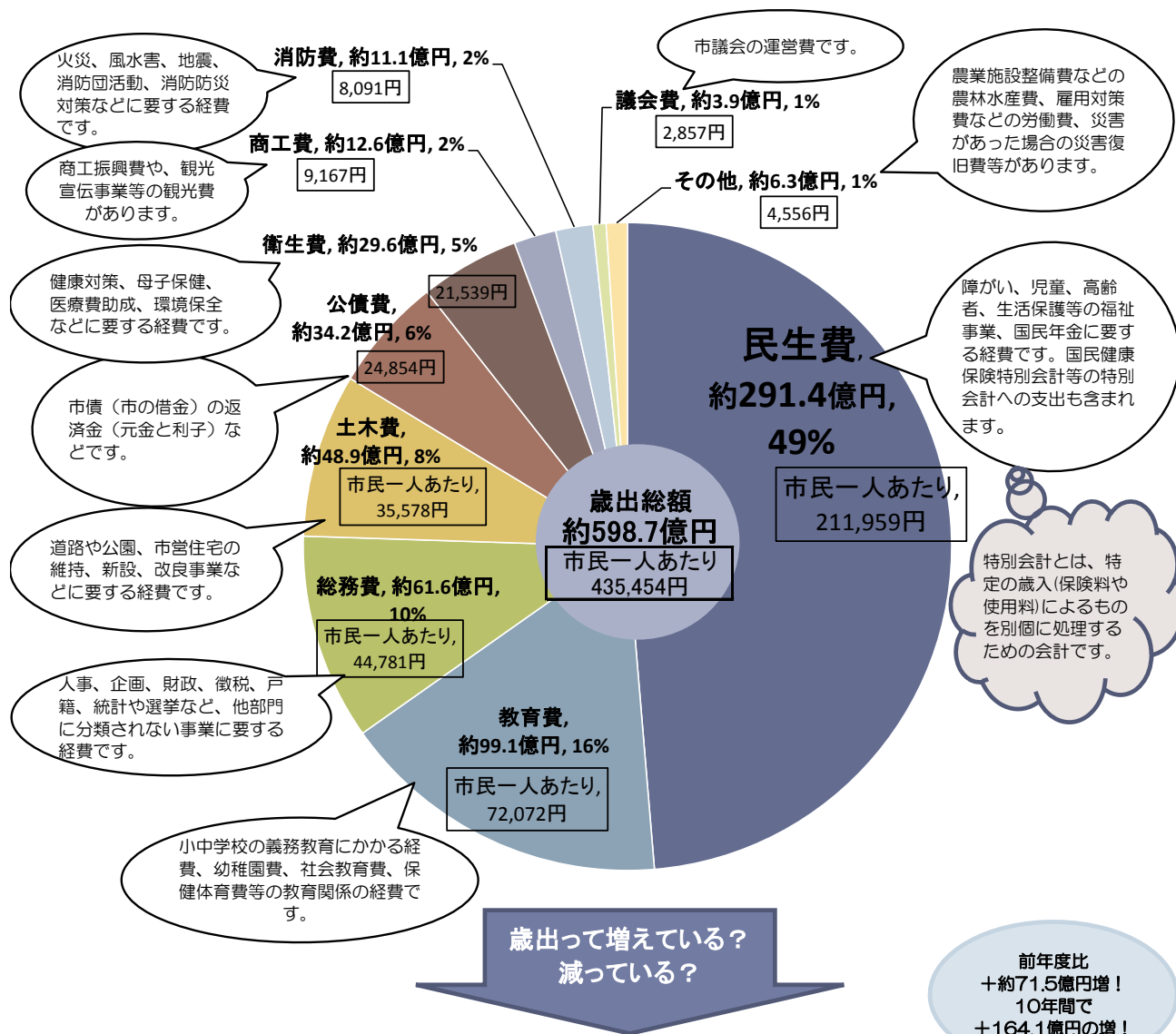


平成25年度の沖縄市の一般会計の支出決算額は約**598.7億円**でした。

それを市民一人あたりに換算すると**435,454円**になります。

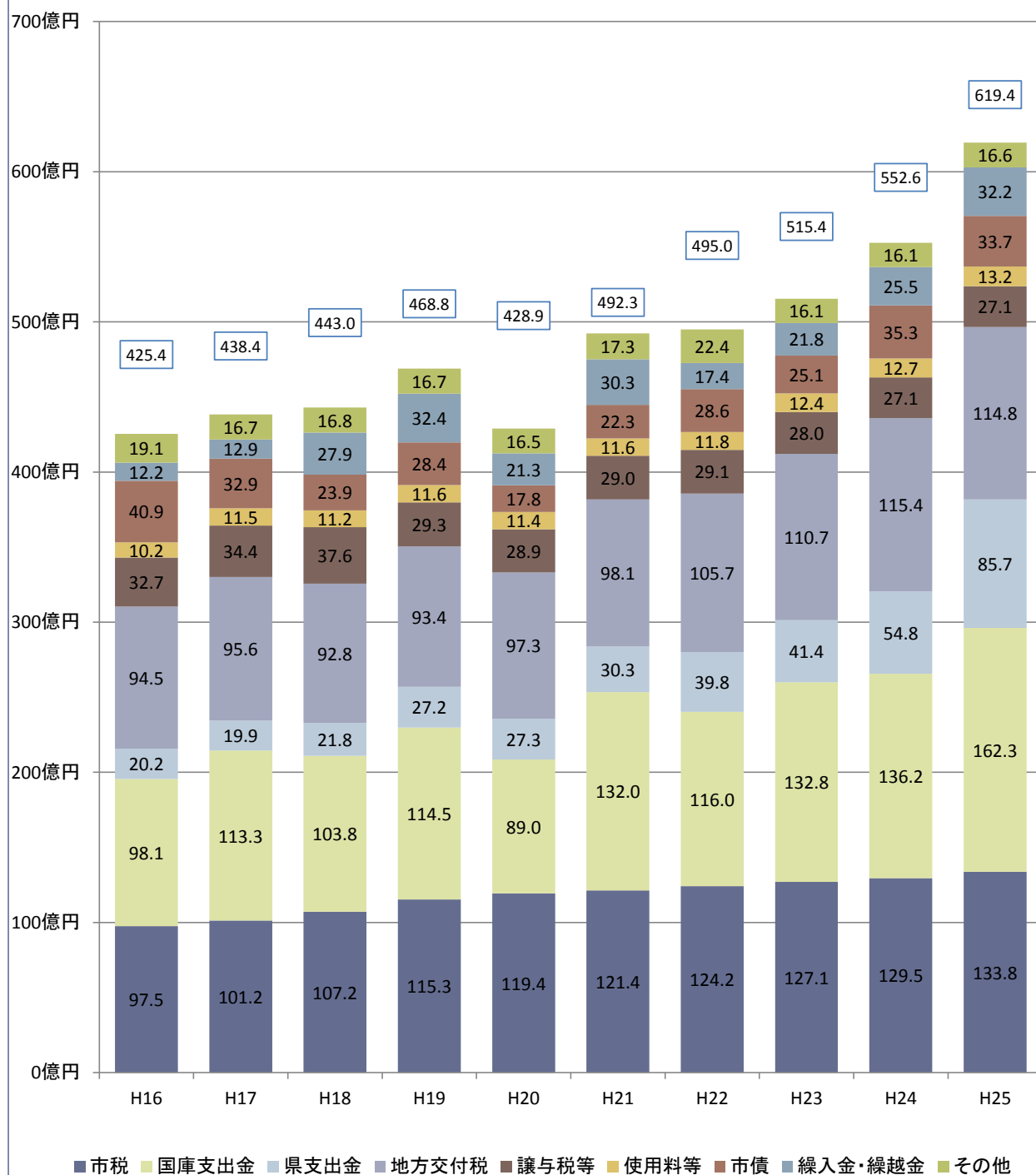
決算額を目的別でみると民生費が一番多く、約**291.4億円**と全体の**49%**を占めています。

平成25年度一般会計歳出決算内訳

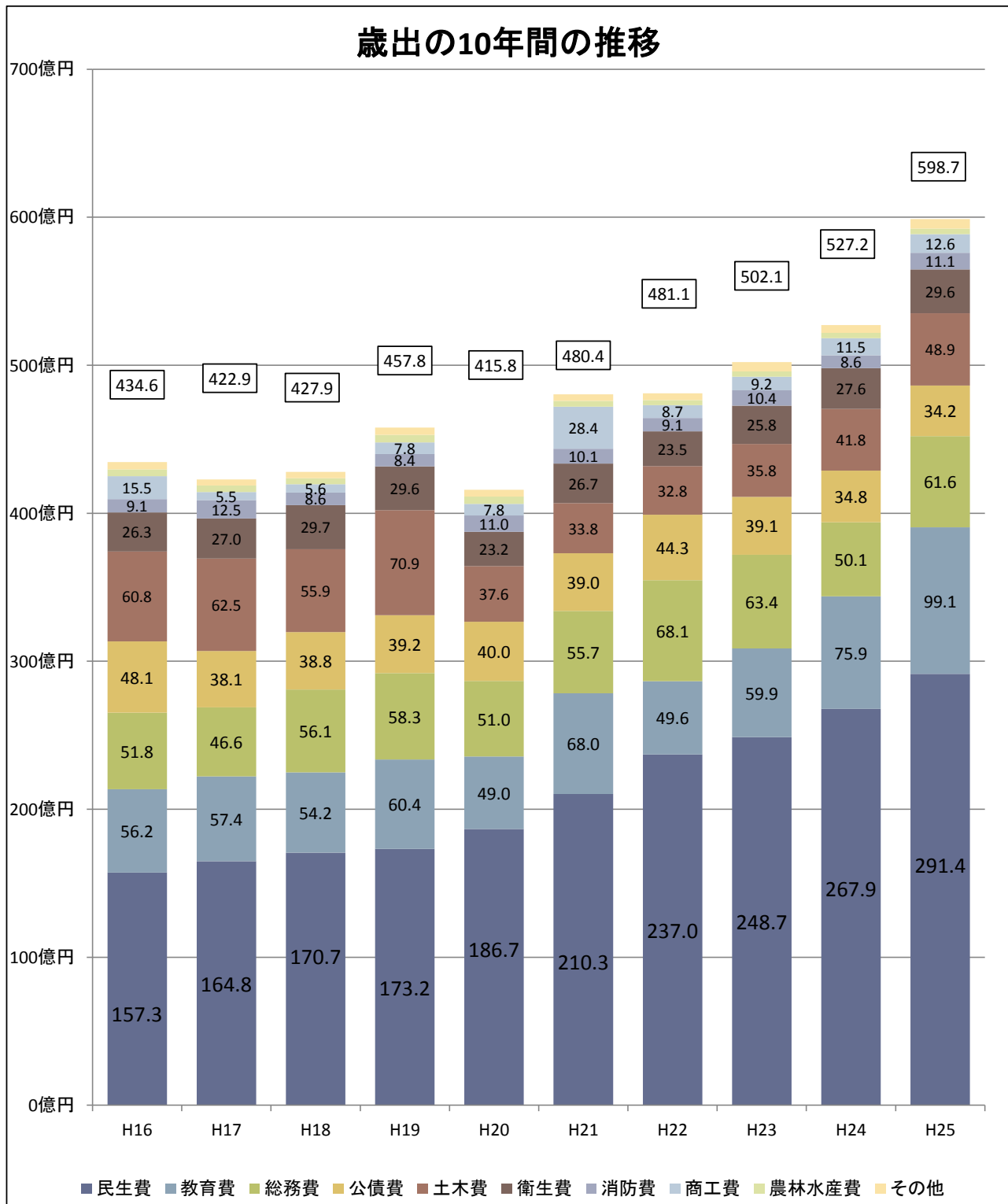


歳入での10年間の推移では、約194億円の増となっています。
 10年間で、市税は約36.3億円の増、国庫支出金は約64.2億円の増、
 県支出金は約65.5億円の増、地方交付税は約20.3億円の増となっています。
 市債の発行額は約7.2億円の減となっています。

歳入の10年間の推移

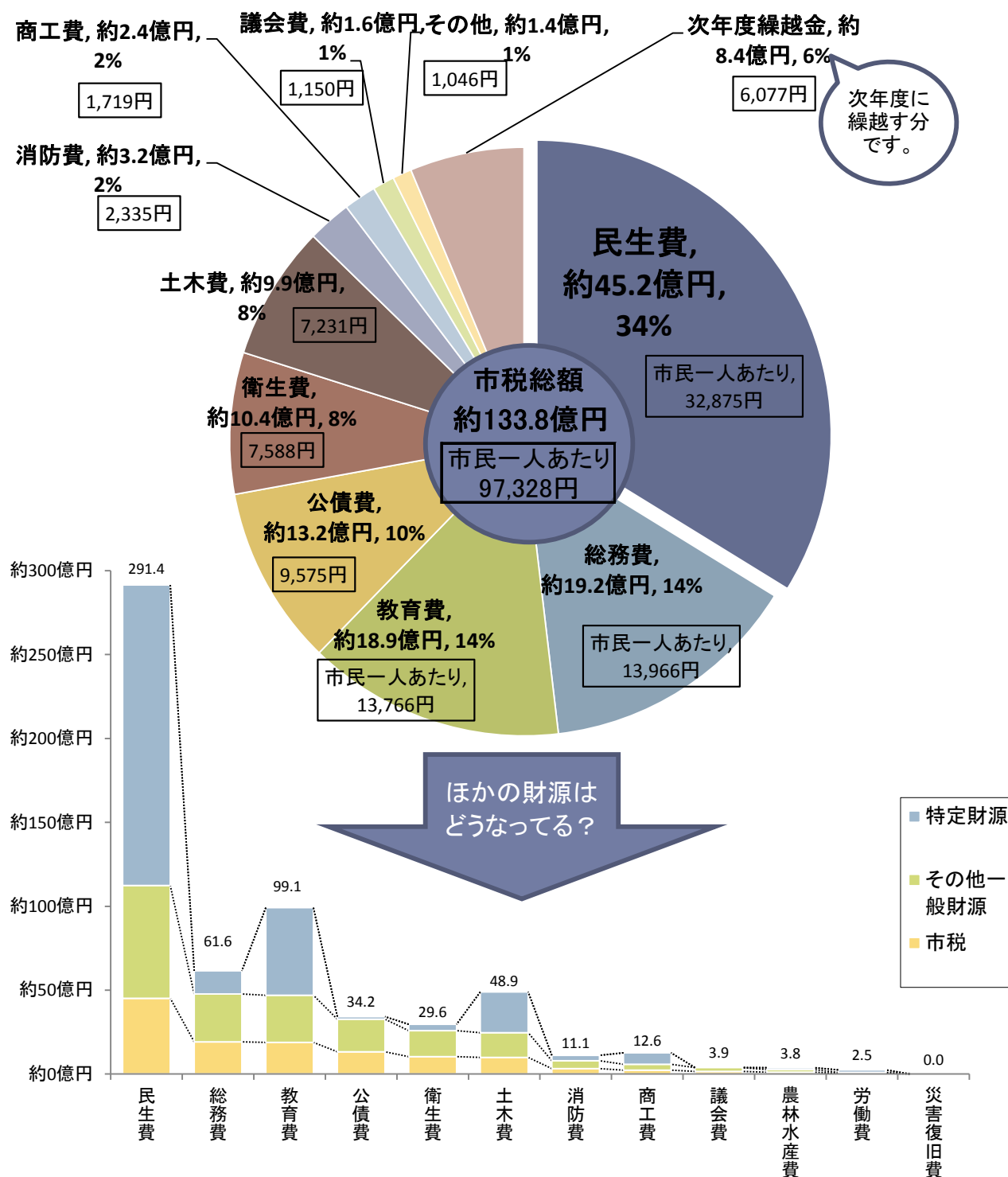


歳出の10年間の推移では、約164.1億の増となっています。
 増となっている主のものは、
 民生費：約134.1億円、教育費：約42.9億円の増となっており。
 減となっている主なものは、
 公債費：約13.9億円、土木費約11.9億円の減となっています。



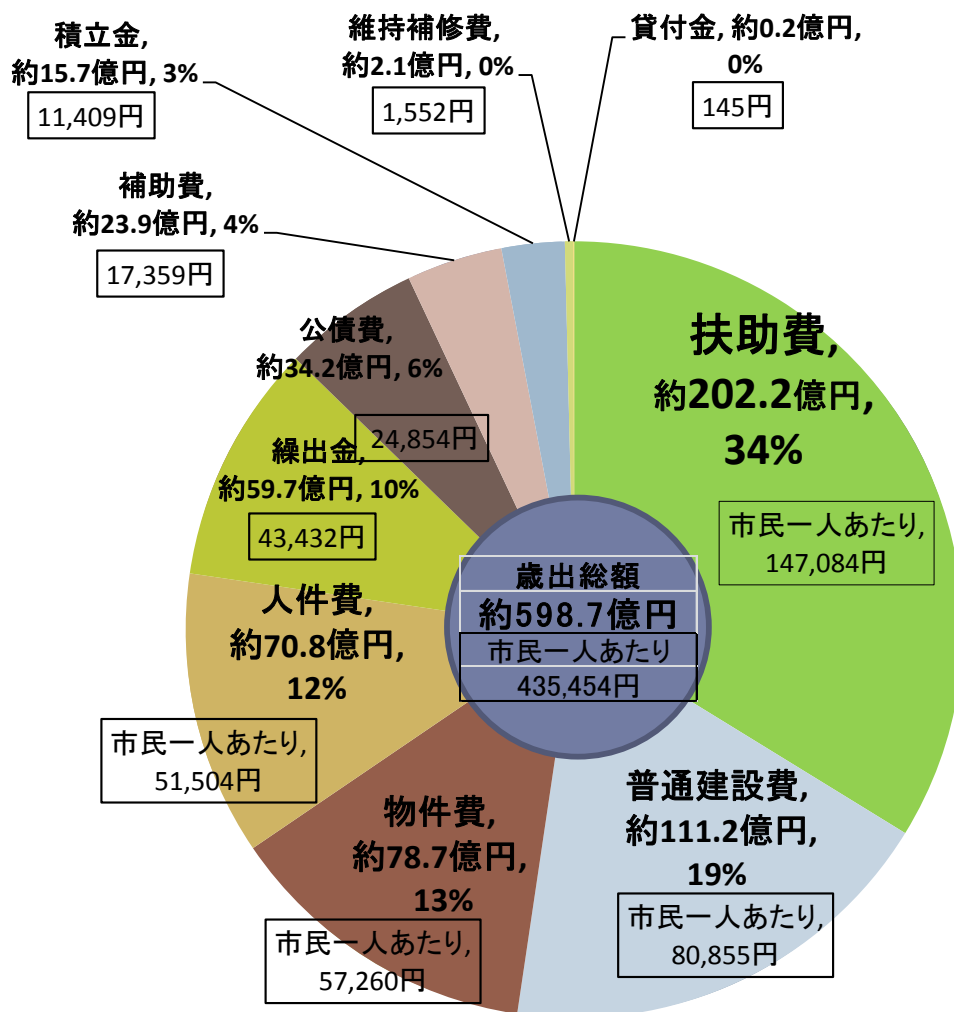
平成25年度に市民のみなさまに納めて頂いた市税**133.8億円**の使いみちは、
次の通りとなりました。
歳出決算額と同様に民生費が一番多く、約**45.2億円**の市税が投入されています。

平成25年度の市税の使いみち



平成25年度の決算額を性質別で見ると扶助費が一番多く
約**202.2億円**であり、全体の**34%**を占めています。
また、市民一人あたりに換算すると、**147,084円**となります。

平成25年度一般会計歳出決算の性質別内訳



詳しい内容は、次のページから説明します。

(注)一般会計のみの過去のデータがないので、人件費は普通会計で算出しています。

人件費

市議会議員の報酬や市の職員の給与として、
約72.0億円を支出しました。(うち市税:約26.9億円)

あなたが納めた
市税10万円のうち
約20,100円が
使われました。

人件費のうち職員給は、**約42.6億円**でした。

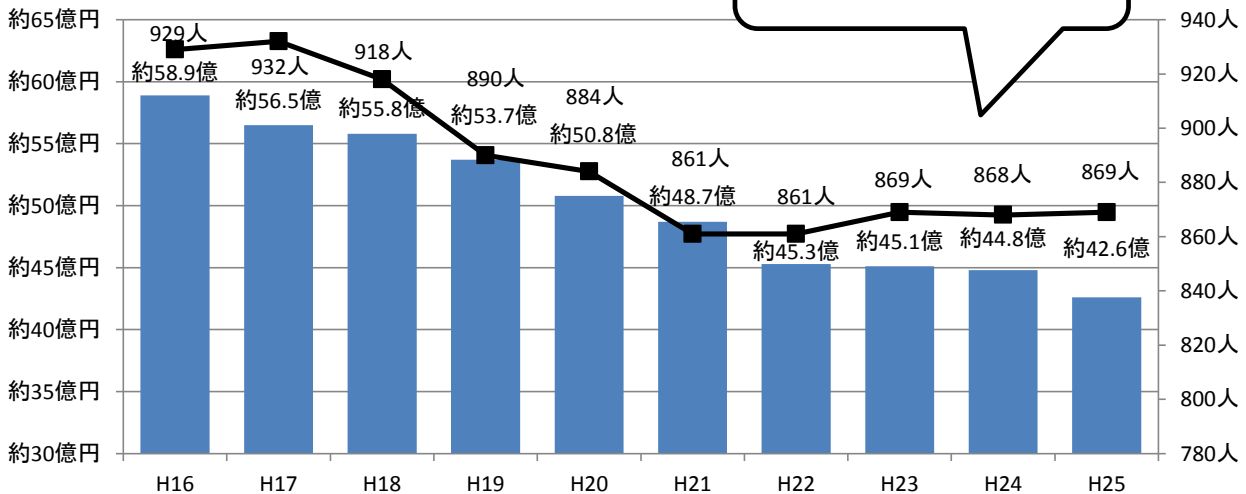
普通会計の職員数は、H26.4.1現在で**869人**です。職員一人あたりに対する市民は**158.2人**です。

※特別会計にかかる人件費は、繰出金として支出しています。

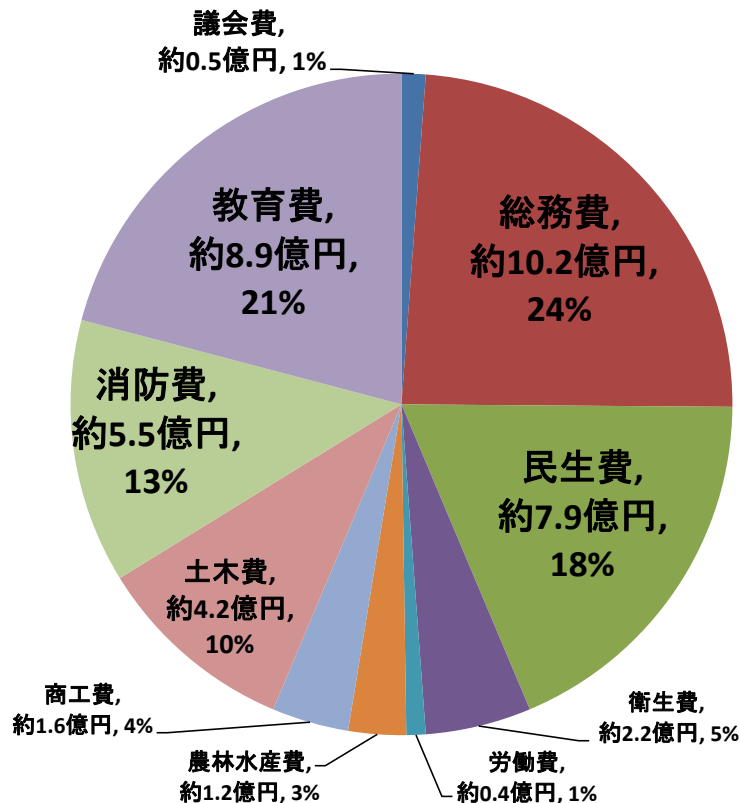
※教育公務員も普通会計で支出しているため含めました。

職員給与と職員数の推移

10年間で職員給が**16.3億円**
職員数が**60人**減りました！



平成25年度目的別職員給の内訳



内訳を目的別にみると？

扶助費

社会保障の一環として、市民のみなさまの生活の維持・向上のために
約**202.2億円**を支出しました。(うち市税: 約**22.4億円**)

あなたが納めた
市税10万円のうち
約16,755円が
使われました。

子どもの福祉のために

保育園での子育て支援
(市立含まず)

約**30.8億円**

※市立保育所の管理運営費はP11の物件費になります。

法人保育園 32園
認可外保育園 47園

児童手当受給者数
13,279人

【対象: 0歳から
中学校卒業まで】

子育ての経済的支援
(児童手当、児童扶養手当、要・準要
保護児童の援助費及び給食費の支給)

約**50.9億円**

子どもやひとり親家庭
の医療費負担軽減
(乳幼児・母子父子要保護及び
準要保護等の医療費助成)

約**3.2億円**

高齢者の福祉 のために

老人ホームへの
入所措置費
約**0.2億円**

住宅設備改修や低所得者
への負担軽減
約**400万円**

※高齢者の医療と介護保険に
ついて、特別会計で事業を実施
しています。

障がいのある方の 福祉のために

介護や援助、自立のために
必要なサービスの提供
(地域生活支援・訓練費・自立支援
医療費等)

約**38.7億円**

障がいのある方への
経済的な支援
(特別障害者手当、重度心身障害者
医療費助成)

約**3.0億円**

生活にお困りの方 のために

生活保護費の支給
(生活保護費、住宅手当緊急
特別措置事業)
約**75.1億円**

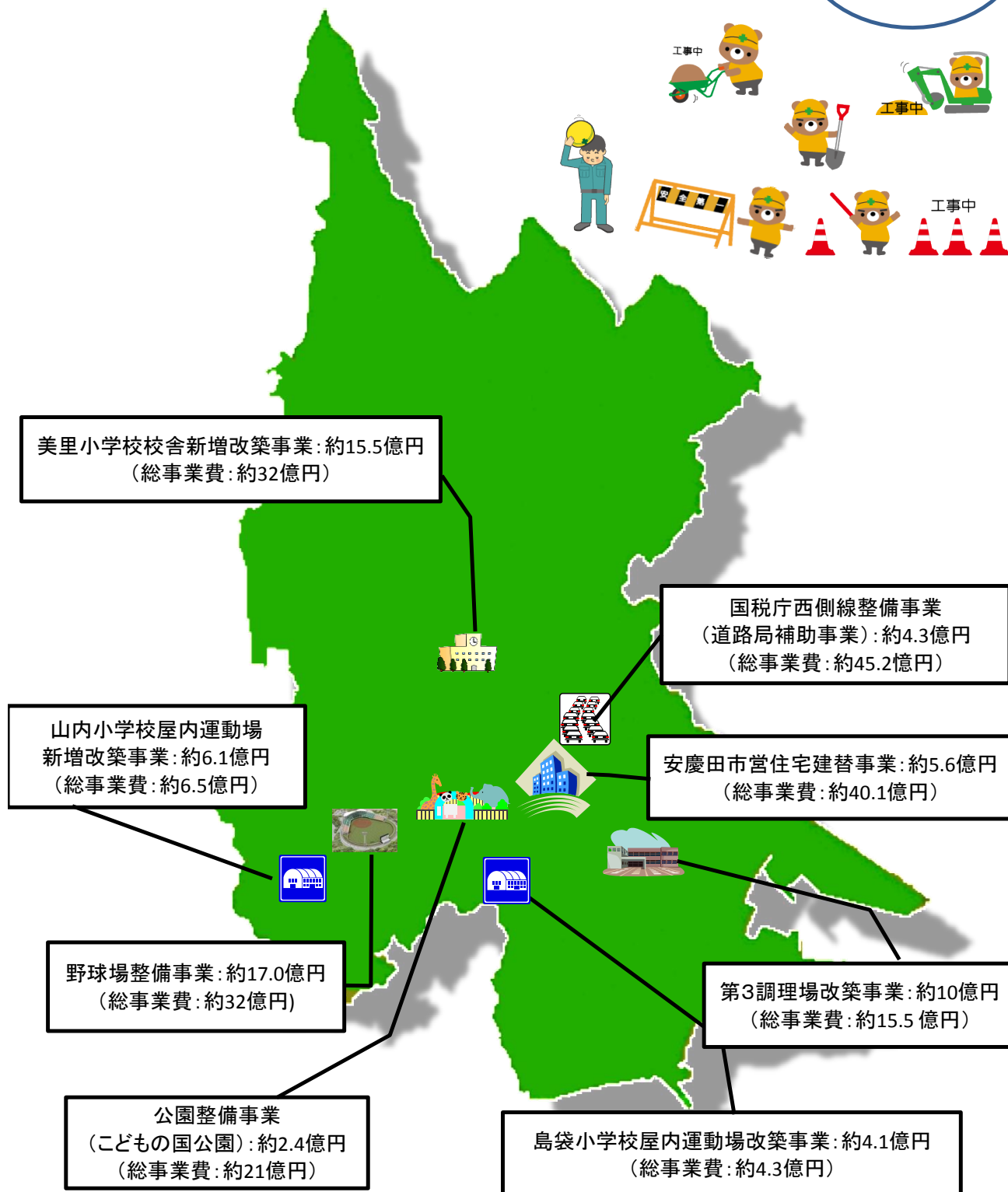
被保護世帯数 3,356世帯
被保護者数 4,653人

普通建設
事業

市民のみなさまが利用する施設や学校、道路、公園などの整備のために
約**111.2億円**を支出しました。(うち市税:約**7.1億円**)

※大型の公共事業は複数年にわたって実施することが多いため、
建設事業は平成25年度の事業費を、カッコ内には総事業費を表示しています。

あなたが納めた
市税10万円のうち
約5,325円が
使われました。



物件費

市民のみなさまへの各種サービスの提供や公共施設の管理運営のために、
約**78.7億円**を支出しました。(うち市税:約**22.4億円**)

あなたが納めた
市税10万円のうち
約16,709円が
使われました。

幼稚園や小中学校の管理運営

小学校数16校
児童数9,939人

中学校数8校
生徒数5,146人

〔学校基本調査より、
平成25年5月1日時点〕

小学校の管理運営
約**5.8億円**

学校給食の運営
約**1.9億円**

中学校の管理運営
約**2.6億円**

幼稚園の管理運営
約**2.4億円**

<内訳>

賃金 約2.0億円
維持管理費 約0.2億円
その他 約0.2億円

道路の管理

約**0.4億円**

公園の管理

約**1.9億円**

市内93公園

〔公共施設状
況調査より
平成26年3月
31日時点〕

消防施設 の管理運営

約**0.4億円**

ごみの収集

約**4.2億円**

福祉の運営のために

障がい者福祉
(地域生活支援事業など)
約**1.0億円**

高齢者福祉
(在宅老人福祉・緊急通報)
約**0.1億円**

子育て支援

児童館管理運営
約**0.2億円**

市立保育所管理運営
約**2.5億円**

<内訳>

賃金 約1.3億円
維持管理費 約0.3億円
その他 約0.9億円

健康診断など

約**7.8億円** (健康診断、予防接種等)

各種施設の管理運営

文化施設の管理運営
(市民会館・あしびなー等)
約**1.9億円**

産業施設
(モバイルワークプラザ等)
約**1.7億円**

総合運動場の管理運営
約**1.2億円**

市役所庁舎
約**2.3億円**

その他
(福祉文化プラザ・老人福祉
センター等の管理運営)
約**4.2億円**

その他にも

ITシステム関連、
自治会連絡事務

約**3.7億円**

補助費

他の団体等と合同で行うサービスや、特定の事業への支援として、
約23.9億円の補助金等を支出しました。(うち市税:約7.4億円)

あなたが納めた
市税10万円のうち
約5,523円が
使われました。

沖縄市では、エイサー文化の継承・発展と
エイサーを通じた青少年の健全育成、エイ
サーの活用による地域活性化の推進を広く
内外に表明するため、平成19年6月13日
に「エイサーのまち宣言」を行いました。

倉浜衛生施設組合への負担金

(ゴミ処理、し尿処理)

約9.6億円



各種イベントの開催支援

(沖縄全島エイサーまつり、産業まつり、
国際カーニバル、沖縄国際アジア音楽祭、
ピースフルラブ・ロックフェスティバル等)

約0.7億円



各種団体の運営補助

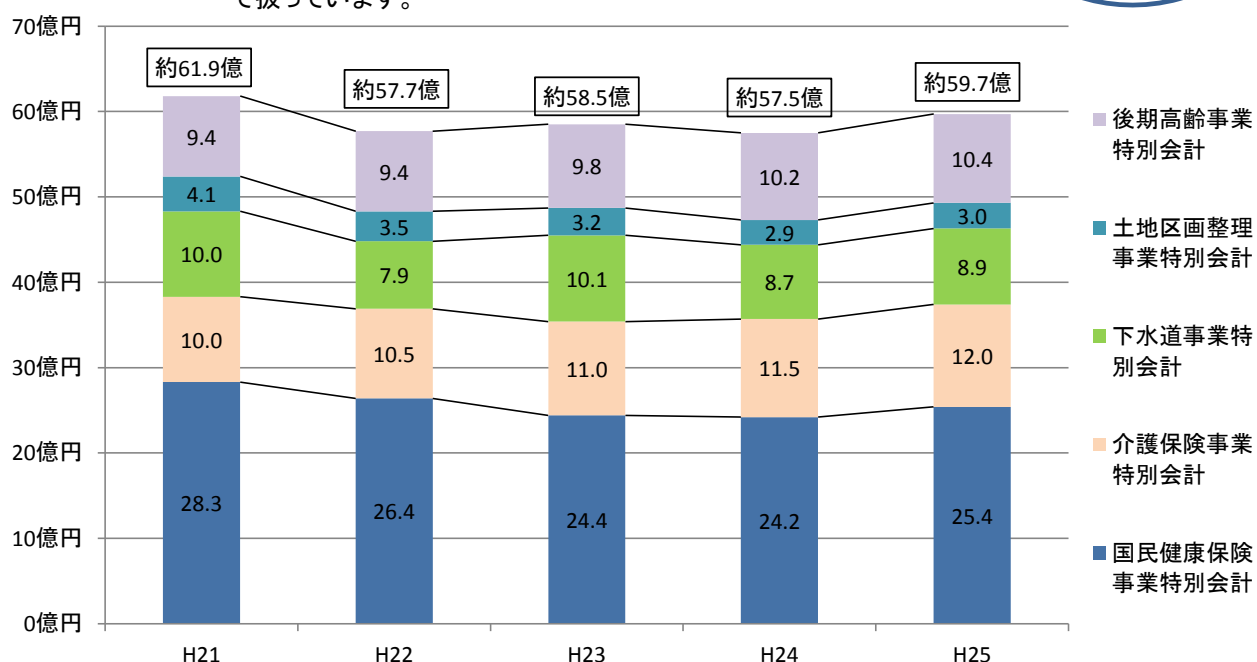
約2.0億円

繰出金

国民健康保険事業や介護保険事業、下水道事業等を行っている特別会計
に約59.7億円を支出しました。(うち市税:約21.1億円)

国民健康保険事業や介護保険事業、下水道事業などの収入を持って
行う会計(特別会計)へ、一般会計から法律によって設けられた基準
等に基づき繰出しました。
※後期高齢者広域連合への一部負担金についても性質上繰出金とし
て扱っています。

あなたが納めた
市税10万円のうち
約15,770円が
使われました。

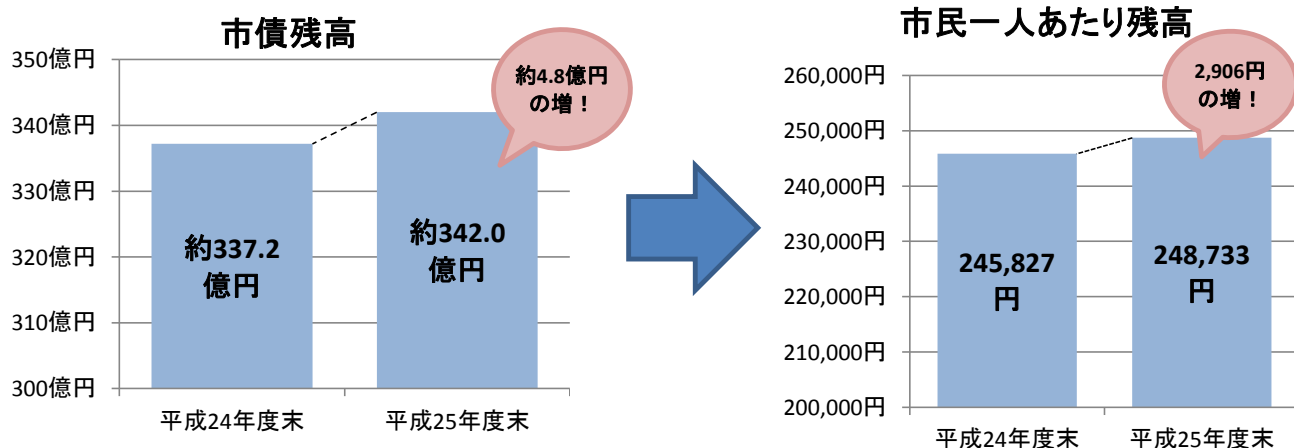


公債費

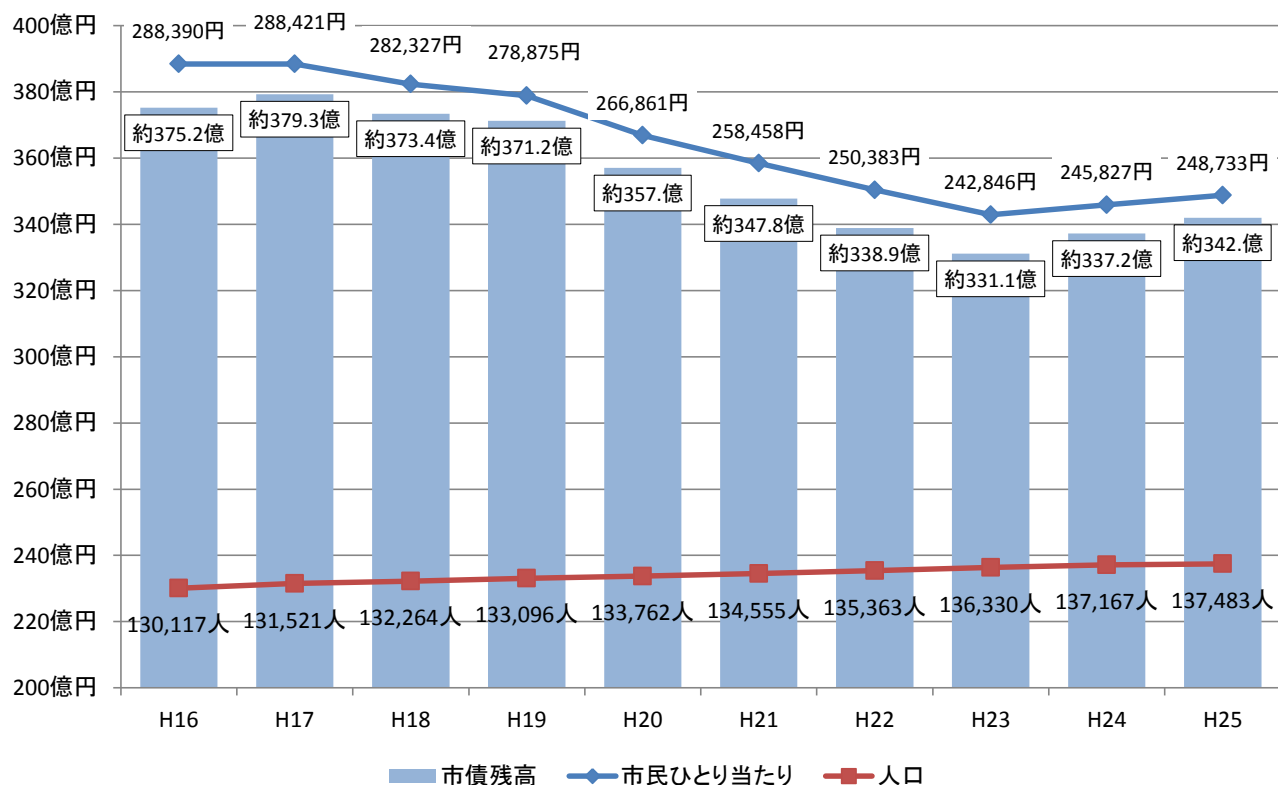
これまでに借りたお金(市債)の元金の返済と利子の支払いに
約**34.2億円**を支出しました。(うち市税: 約**13.2億円**)

あなたが納めた
市税10万円のうち
約9,838円が
使われました。

市債の元金を、約**29.1億円**返済した一方で、新たに33.8億円の借入をした結果、
市債残高が約4.8億円増えました。また、市民一人あたりでは、2,906円増えました。



市債の残高を10年間の推移で見ると次のようになります。



積立金

将来の財源不足に備えるための貯金(積立)に
約**15.7億円**の支出をしました。(うち市税: 約**4.7億円**)

あなたが納めた
市税10万円のうち
約3,488円が
貯金されました。

基金へ約**15.7億円**の積立てをした一方で、約**5.9億円**の取崩した結果、
基金の残高が約**9.8億円**増えました。

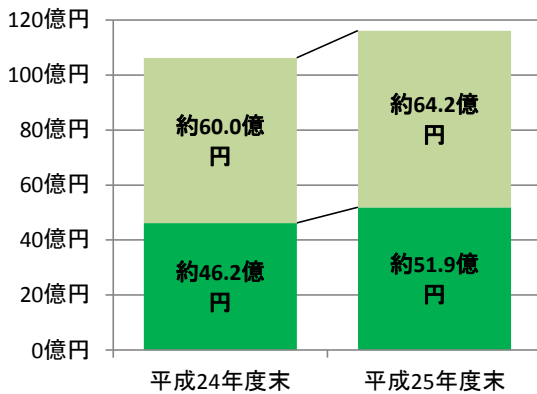
経済事業の変動等で財源が不足する
場合などに備えて、決算剰余金等を積
み立てています。

市債の償還や公共施設の整
備、退職者手当への対応等、将
来の特定の目的で使うための
財源として積み立てています。

市民一人あたりでは、
11,435円を積み立て、
4,321円取崩したこと
になります。

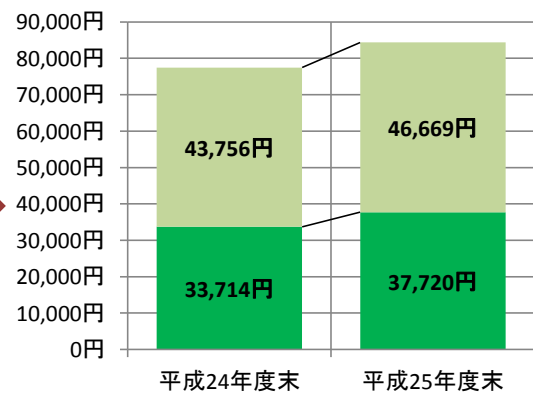
基金残高

■ 財政調整基金 ■ 特定目的基金

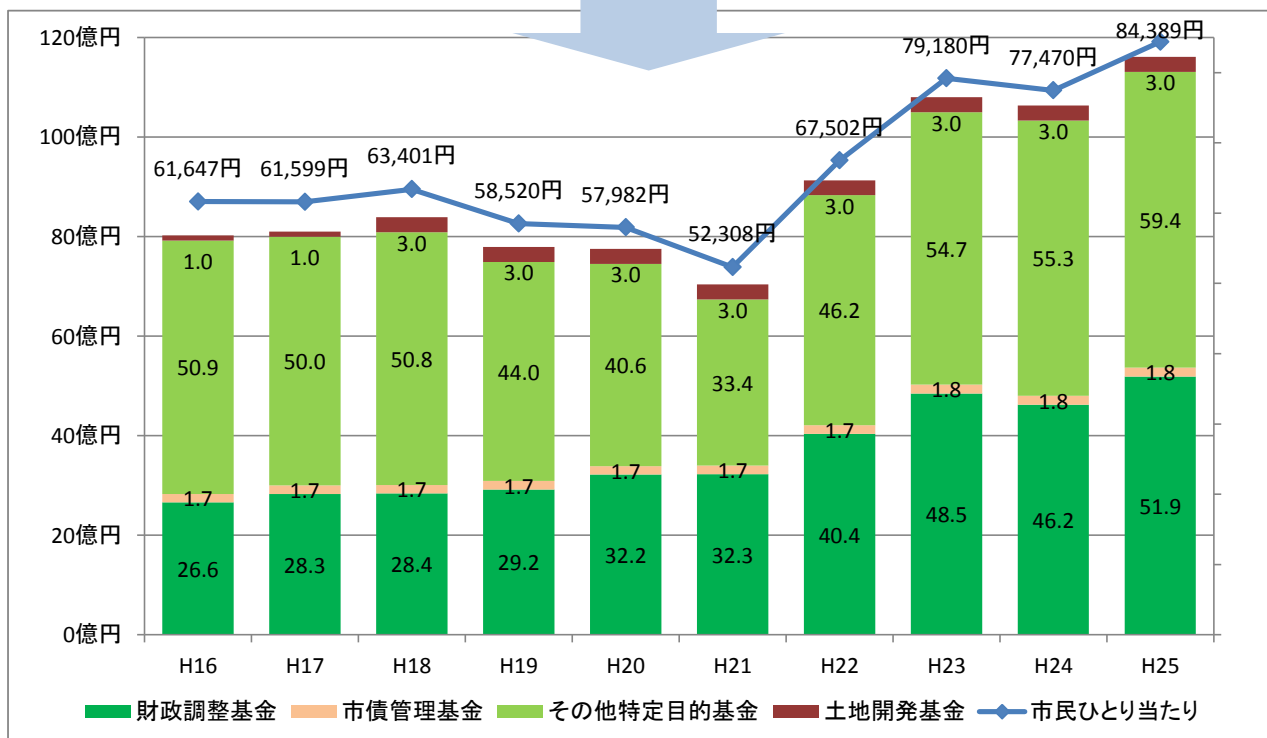


市民一人あたり残高

■ 財政調整基金 ■ 特定目的基金



基金の残高を10年間の推移で見ると次のようになります。



沖縄振興特別推進市町村交付金について

これまでの沖縄振興については、社会資本の整備などで成果をあげたものの、県民所得の向上や雇用の確保など克服すべき沖縄の固有課題が依然として残されています。

それらの課題解決に向けて、沖縄振興特別措置法が改正され、新たに地域の自主的な選択による自由度の高い交付金として、通称「一括交付金」と呼ばれる、沖縄振興特別推進市町村交付金が創設されました。

沖縄市においては、19億1,600万円が配分され、沖縄市の振興や課題解決に向けて5つの分野、14パッケージ、46事業が立案されました。

※総事業費について、平成24年度繰越事業（H25年度支払分）と平成25年度内完了事業分との合計となっております

観光の振興

コザ文化を活かした観光振興プロジェクト

総事業費 約6億2,427万円
(H25：4億817万円、H24：2億1,610万円)



魅力あふれる観光地づくりを目指すため、伝統文化と異文化の融合により創出した「コザ文化」および貴重な伝統文化や文化財、緑豊かな地域資源等を活用するとともに、エイサーのまち宣言をおこなった本市において、エイサーイベントの充実化をはじめ、エイサーの観光メニューの創出および企業との提携による商品開発などの支援をおこなう。

スポーツコンベンション推進プロジェクト

総事業費 約1億1,978万
(H25：2,977万円、H24：9,000万円)



スポーツコンベンションを推進し観光の振興を図るため、コザ運動公園内にある沖縄市立総合運動場体育施設等の機能の充実を図るとともに、プロスポーツ等団体のPRなどの実施に取り組む。

観光都市基盤整備事業

総事業費 約9,498万円
(H25:4,706万円、H24：4,792万円)



観光地周辺における街路樹の整備や植樹剪定をおこなうとともに、特色あるデザインを施した道路照明の設置や観光地の各種案内サイン、ゲートモニュメントの整備など観光地へのアクセス道路を整備し、観光都市の形成に資する空間づくりを推進する。

コミュニティーパーク整備事業

総事業費 約6,720万円
(H25：6,720万円)



市民の健康づくりや地域コミュニティ等を促進するため、地域住民と協働による公園の基本設計・実施設計および造成工事などをおこなう。

こどものまちの推進

こども文化創造事業

総事業費 約8億1,181万円
(H25：1億2,349万円、H24：6億8,832万円)



こどもは未来を創る大切な財産であることから、本市では、「こどもこそ宝」というまちづくりの理念に基づき、平成20年に「こどものまち」を宣言している。

こどものまちを推進するため、こどもたちが優れた文化芸術にふれ、体験・交流できる機会を創出するとともに、世界の優れた舞台芸術の開催や、沖縄県を代表する児童・青少年の人材育成拠点である沖縄こどもの国の充実を図る。

未来を創る人材育成事業

総事業費 約3億4,684万円



沖縄県の児童生徒の学力は、全国的にも低いとされる中、本市においても児童生徒の学力向上は重要な課題である。また、在籍児童生徒数に占める不登校の児童生徒数については、比較的高い割合が示されている。

児童生徒の総合的な学力の向上および青少年の健全育成等を図ることで、こどもたちの可能性を育み、本市及び沖縄県の未来をつくる人材としての育成に取り組む。

すこやか子育て推進事業

総事業費 約3,491万円
(H25：3,126万円、H24：365万円)

沖縄県は、合計特殊出生率が全国一であり、本市においても人口に占めるこどもの割合は高い一方、夫婦共働き家庭やひとり親家庭における待機児童数も多いことなどから、子育て支援が強く求められている。

このような状況を踏まえ、保育、こどもの居場所づくり、こどもの医療など、こどもたちが元気にたくましく育つ環境づくりへの取り組みを進めていく。



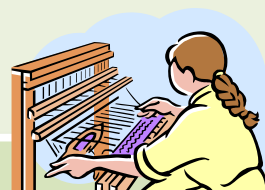
産業の振興

沖縄市きめ細かな就労支援事業
総事業費 約1億5,031万円
(H25：9,935万円、H24：5,096万円)



雇用の改善を図るため、若年求職者等を対象とした就労支援や各種講座等の充実、技術力の向上や能力開発等につながる人材育成の取り組み、中城湾港新港地区における物流輸送の支援などをおこなう。

地域資源を活かした沖縄市ブランド推進事業
総事業費 約4,770万円
(H25：4,115万円、H24：655万円)



工芸やものづくり産業の振興を図るため、知花花織の産業化に向けた支援をおこなうとともに、工芸品等の新商品の開発や販路拡大などに対する支援、工芸産業の活動拠点の整備に向けた取組などを実施する。

アグリビジネス推進事業
総事業費 約2,232万円



農業生産および農業経営の安定化を図るため、台風等の自然災害に影響を受けにくい栽培施設の整備に対し支援をおこなう。

東部海浜地区開発事業
総事業費 約920万円

スポーツコンベンション拠点をめざす東部海浜開発地区の海域利用調査等に取り組む。

安全・安心な まちづくり

災害に強いまちづくり事業

総事業費 約4億7,287万円

(H25：7,931万円、H24：3億9,356万円)



台風や地震、津波等の災害から市民等の安全を確保するため、多様な防災情報の提供を図るとともに、自主防災組織の結成促進や災害用備蓄の確保などおこなう。

また、海抜の低い地域からの緊急避難通路の整備等に取り組む。

その他の特殊事情

米軍統治期や基地等にかかる課題に対処する事業

総事業費 約7億108万円

(H25：5億9,185万円、H24：1億923万円)

戦後の米軍統治下の影響による不明確な里道および水路の位置を確定するため、境界の確定測量および復元作業をおこなうとともに、米軍基地返還後の跡地利用を円滑に進めるため、公用地の先行取得をおこなう。

また、市民サービス向上等を図るため、沖縄関係戸籍（仮戸籍申告書、臨時戸籍、福岡戸籍等）の電算化をおこなう。

「沖縄市民平和の日を定める条例」制定20周年 記念行事事業

総事業費 約728万円

生命や平和の尊さについて向き合い考える場を創出するとともに、次世代への平和を継承するため、「沖縄市民平和の日」条例制定から20周年の節目をむかえることから、沖縄からの平和希求など3部構成による記念行事を実施する。

1 沖縄市の会計別決算額

(単位:万円)

	会計名	歳入額	歳出額	差引額(ア)	繰越財源(イ)	実質収支(アーイ) (剰余金)
1	一般会計	6,194,226	5,986,747	207,479	49,329	158,150
2	土地区画整理事業特別会計	52,370	49,878	2,492	1,714	778
3	下水道事業特別会計	330,190	322,532	7,658	2,517	5,141
4	国民健康保険事業特別会計	1,933,923	1,861,657	72,266	0	72,266
5	介護保険事業特別会計	807,570	797,104	10,466	0	10,466
6	後期高齢者医療事業特別会計	115,502	111,355	4,147	0	4,147
	合 計	9,433,782	9,129,273	304,509	53,560	250,949

2 一般会計の歳入決算額

(単位:万円、%)

	区分	収入済額	構成比	前年度収入額	増減比率	市民一人あたり
1	市税	1,338,101	21.6%	1,295,382	103.3%	97,328円
2	地方譲与税	24,335	0.4%	25,606	95.0%	1,770円
3	利子割交付金	2,749	0.0%	6,012	45.7%	200円
4	配当割交付金	1,961	0.0%	951	206.2%	143円
5	株式等譲渡所得割交付金	3,222	0.1%	250	1288.8%	234円
6	地方消費税交付金	95,269	1.5%	94,759	100.5%	6,930円
7	自動車取得税交付金	5,153	0.1%	5,259	98.0%	375円
8	国有提供施設等所在 市町村助成交付金	133,484	2.2%	133,298	100.1%	9,709円
9	地方特例交付金	2,959	0.0%	2,910	101.7%	215円
10	地方交付税	1,148,266	18.5%	1,154,070	99.5%	83,521円
11	交通安全対策特別交付金	2,058	0.0%	2,082	98.8%	150円
12	分担金及び負担金	63,637	1.0%	59,822	106.4%	4,629円
13	使用料及び手数料	67,757	1.1%	66,876	101.3%	4,928円
14	国庫支出金	1,622,688	26.2%	1,361,547	119.2%	118,028円
15	県支出金	857,423	13.8%	548,198	156.4%	62,366円
16	財産収入	116,588	1.9%	110,606	105.4%	8,480円
17	寄附金	382	0.0%	314	121.7%	28円
18	繰入金	68,395	1.1%	122,727	55.7%	4,975円
19	繰越金	254,344	4.1%	132,400	192.1%	18,500円
20	諸収入	48,771	0.8%	49,572	98.4%	3,547円
21	市債	336,684	5.4%	353,286	95.3%	24,489円
	合 計	6,194,226	100.0%	5,525,927	112.1%	450,545円

3 一般会計の目的別歳出決算額

(単位:万円、%)

	区分	支出額	構成比	前年度支出額	増減比率	市民一人あたり
1	議会費	39,282	0.7%	41,323	95.1%	2,857円
2	総務費	615,664	10.3%	500,693	123.0%	44,781円
3	民生費	2,914,070	48.7%	2,678,724	108.8%	211,959円
4	衛生費	296,121	4.9%	276,138	107.2%	21,539円
5	労働費	24,882	0.4%	12,830	193.9%	1,810円
6	農林水産費	37,756	0.6%	36,194	104.3%	2,746円
7	商工費	126,028	2.1%	115,058	109.5%	9,167円
8	土木費	489,145	8.2%	418,065	117.0%	35,578円
9	消防費	111,232	1.9%	85,922	129.5%	8,091円
10	教育費	990,871	16.6%	759,002	130.5%	72,072円
11	災害復旧費	0	0.0%	140	0.0%	0円
12	公債費	341,696	5.7%	347,494	98.3%	24,854円
13	諸支出金	0	0.0%	0	—	0円
14	予備費	0	0.0%	0	—	0円
	合 計	5,986,747	100.0%	5,271,583	113.6%	435,454円

発行：沖縄市役所

〒904-8501 沖縄市仲宗根町 26 番 1 号

TEL：098-939-1212

<http://www.city.okinawa.okinawa.jp/>

制作：沖縄市企画部財政課

